

## 安全指針

化学オリンピック参加生徒は、化学実験室での作業について事前に十分準備し、すべての規則を知り、安全な操作を体得しておかなければならない。大会本部は生徒に対し、オリンピック期間中 IChO 規則の付録 A に記された安全規則を厳密に守るよう強く言うでしょう。準備問題は、指導員のいる設備の整った化学実験室でのみ取り組むことができる。それぞれの化学薬品について、GHS ハザードと予防コードが問題文中に記されている。各国における安全規則は異なっており、詳細な安全規則や注意事項までは記していないが、メンターがこれらのことを十分踏まえて注意深く問題を設定すること。

## 実験を行うときの服装(ドレスコード)

下記服装にて実験を必ず行うこと。

- すべての足を覆うスボン・パンツ
- 平らで開いた部分がない靴
- 袖の長い白衣
- 長髪はゴムで束ねる

保護メガネを提供するので、実験中は常に着用すること。度付きメガネを着用している生徒も保護メガネを着用すること。コンタクトレンズは使用してはいけない。

**いかなる生徒も、このルールを守れなければ、実験室への入室を許可しない。**